



第6回

横越太祭

9月30日(土)、10月1日(日)開催

帯るごと美味しい

★オープニングセレモニー
9月30日 午後2時スタート

いばらきけん
★姉妹村美浦村コーナー
マッシュルーム、レンコン、
水産加工品(名産つくだに)
など展示、販売
名物エビの釜上げサービス

★「BSNミュージックポスト」
公開録音

特別ゲスト

★産業祭
(役場前特設会場)
今年も美味しく育った
越後の里の味
川の幸大集合



水田 竜子



安倍里 祥子

★郷土芸能の競演(第一部)
9月30日(19:00~20:00)
横越男の心意気
勇壮な俵まといに神輿も繰り出し大賑わい

★民謡流し・仮装盆踊り
(県道新潟潟港横越線、役場前特設会場)
9月30日(20:00~21:30)

★特設ステージショー(10月1日)
・郷土芸能 ・素人芸能名人選

帯るごと楽しい 横越村

★花火大会
(阿賀野川横雲橋下流)
1日 19:00~19:45
(打ち上げ中止の場合、
2日以降順延)

主催 横越大祭実行委員会 共催 横越村商工会 JA亀田郷みなみ

詳細については、後日プログラムでお知らせします。



7・8月の集中豪雨 村内にも被害



沢海占用地の冠水

七月十六日と八月二日の両日夕刻から翌日にかけての集中豪雨により、村内各所で床下浸水の被害が発生しました。また阿賀野川も十七年ぶりの洪水に見舞われ、占用農地はほとんど冠水状態となり、畑作物に大きな被害をもたらしました。一方、消防団においても緊急

出動を行い、厳戒体制の中大活躍、七月十七日には、小杉地先の阿賀野川沿いにおいて、木流し工による流勢を弱める作業を行い、八月三日には、排水路の水が溢れたことによる床下浸水の排水作業を行うとともに、危険箇所の点検、パトロール等必死の活動で被害を最小限に



旧役場裏

被害状況
(八月四日現在
総務課、農政商工課調べ)

■住宅被害	床下浸水	三棟
■農作物被害	四十六ha	
スイトコーン	六ha	
さといも	五ha	
ながいも	二十七ha	
ごぼう	八ha	
被害額	三千七百四十四万三千元	
■道路冠水	木津中・横越中	

止めることができませんでした。なお、この大雨の影響による主な被害状況は次のとおりです。

会レター作戦実施 高齢者の事故防止を呼びかける

八月一日から十日まで「疲れたる夏こそ願うゆとりの運転」をスローガンに、夏の交通事故防止運動が県下一斉に行われました。

村では、最近増えている高齢者の交通事故防止対策として「レター作戦」を実施し、高齢者の事故防止を呼びかけるチラシの全戸配布をしたほか、国道四十九号沿線の川根谷内地区を中心に、交通安全母の会の皆さんがお年寄りのいる家庭を訪問し、事故防止を呼びかけました。八日には、川根谷内地区において街頭指導所を設置し、ドライバリーに事故防止を訴えました。指導所では、浅見村長はじめ

新潟南署員や交通安全協会、交通安全母の会、ライオンズクラブなど約五十名が参加し、通過する車を一台一台止め、ドライバリーに安全運転チラシや母の会がつくった手芸のチューリップ、ライオンズクラブから寄贈された交通安全タオルなどを手渡ししながら「交通安全」を呼びかけました。

村では、今年一月から六月までの半年間に発生した交通事故は、死亡事故はないものの前年同期を五件上回る二十六件で、憂慮されるようです。村民の皆さんの正しい交通ルール、マナーの実践を期待します。

秋の全国交通安全運動

◇期間 9月21日(休)から
9月30日(土)まで

◇スローガン
夕暮れは
早めのライト
反射材

◇運動の重点
①高齢者の交通事故防止
②シートベルトの着用の徹底